

あざぶ まちづくり研究会だより

助生区回覧板でもこのたよりをご覧ください
まち研ブログは「助生の研究」で検索してみてください

Vol. 124

'22. 5. 1

初夏の活動予定

5月1日(日)まちづくり研究会便り124号発行

5月8日(日)13:30~14:30 川清掃

(雨天、増水の場合は中止します)

飛び入り参加大歓迎

☆川清掃終了後のぼり組み立て

※川清掃は概ね奇数月第2日曜日に行っています

5月中旬~6月上旬 ホタル観察

1番ボタルを見つけたらホタル橋にのぼりを立てます

随時「折戸川にホタルを飛ばそう会」との情報交換

春の活動報告

3月1日(火)まちづくり研究会便り123号発行

3月13日(日)川清掃(8名)

3月26日(土)折戸川にホタルを飛ばそう会総会(1名)

3月27日(日)14:00~放流会(11名)

4月23日(土)幼虫飼育懇談会(2名)

(折戸川にホタルを飛ばそう会)

まち研こぼれ話

1, 川掃除で初めての大作

春は風の強い日がありますが、どこから飛んできたのか大きな看板! まとまった雨では川底が水に削られ、ひょこり顔を出したのは茶色の四角い物体。いつから川底に埋まっていたのかすっかり錆びついた電化製品のような。市のゴミ袋には入りきらないし、どう処分しよう? 結局市役所の環境課に相談して引き取ってもらうことになりました。初参加のお二人と常連



のお二人にも、ありがとうございました。小魚や小鳥などゴミ以外にも見るものいっぱいありましたね!

2, 今年もホタルが飛んでくれるかな?

この春はゲンジボタル160頭、ヘイケボタル270頭ほどを放流しました。自然界で幼虫から成虫にまでなれるのは3割ほどと言われていますから大乱舞とはいかないでしょうが、光が見られたなら大成功です。ちなみにゲンジボタル1ペアから生まれる卵は約1,000個(ヘイケは100~150個)、自然界でその中から成虫になれるのは2~3頭と言われています。



4月中旬に上陸して土の中でサナギになり、気の早いのは5月中旬には羽化して光を放つ成虫になります。

飼育下では幼虫もサナギも光ることが知られていますが、自然界でそれを見つけるのは難しそうです。

さあ! ホタルを見つけに夜のホタル橋においで下さい
今年が一番ボタル発見者はどなたでしょう?

※ あざぶまちづくり研究会 連絡先 ※
助生公民館ポスト または 加藤志津香 090-8181-0546